(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2021 年 6月 21 日

愛知県知事殿

提出者

住所 愛知県稲沢市菱町1番地 氏名 三菱電機株式会社稲沢製作所 所長 山田 雅春 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0587-23-1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

その処理に関する計画を1	作成したので、提出します。
事業場の名 称	三菱電機株式会社稲沢製作所
事業場の所在 地	愛知県稲沢市菱町1番地
計画期 間	2021 年 4 月 1 日~ 2022 年 3 月 31 日
当該事業場において現に行	テっている事業に関する事項
1 事業の種 類	25:はん用機械器具製造業
2 事業の規模	製造品出荷額: 76,215 百万円
3 従業員 数	1,786人
④産業廃棄物の一連	別紙のとおり
の処理の工程	

(第2面)

産業廃棄	E物の処理に係る 管	理体制に関する事項		
(管	ទ 理体制図)			
所長	Ē			
生産	E性推進部長(環境	推進責任者)		
生. 生.	全性推進部製造管理 - 本心社			
	製造管理課長(原		田主 パ - 本 \	
	環境SG(廃棄物	寺別管理産業廃棄物管理 勿急理部則)	E貝(士白)	
		の官 垤部門) - ビス部(委託部門)		
	個をアノーバッ			
産業廃棄	 医物の排出の抑制に	関する事項		
1	現状	【前年度(202	0 年度)実績】	
		 排出 量	t	t
			L た取組)	
			別紙のとおり	
②計	十画	【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		排出量	t	t
		(今後実施する予定	の取組)	
			Dullet a 1 1 1 10	
			別紙のとおり	
 産業廃棄	 E物の分別に関する	 事項		
① 到				 関する取組)
			トロールを行い、不適切	
		導を行っている。		
1 1		İ		

②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	・特になし

(第3面)

1 現状)再生利用に関する事項【前年度 (2020 年度) 実統	書	
	産業廃棄物の種類	只 】	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	(これしよく(こ天旭した)		
	另切	紙のとおり	
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う	t	t
	産業廃棄物の量		
	(今後実施する予定の取組)		
	別	紙のとおり	
	 ○中間処理に関する事項		
1 現状	【前年度 (2020 年度) [10		
	産業廃棄物の種類		
	连未完来初 ⁹ 7性短		
	自ら熱回収を行った	t	t
	産業廃棄物の量		
	自ら中間処理により減量した	t	t
	産業廃棄物の量		
	(これまでに実施した取組)		
	DI(6T. 0 1. +> 10	
	נוי ל ל	紙のとおり	
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
ı			
	自ら熱回収を行う	t	t

		自ら中間処理により減量する	t	t			
		産業廃棄物の量					
(今後実施する予定の取組)							
			別紙のとおり				
		(第	4面)				
自			 に関する事項				
	1 18/17	【並矢座 (909	0 左座)安集】				

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項1 現状【前年度 (2020 年度) 実績】産業廃棄物の種類

自ら埋立処分又は

t

t

t

海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量

(これまでに実施した取組)

実施していない。

②計画 【目標】

産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量

(今後実施する予定の取組)

・実施する予定なし。

産業廃棄物の処理の季託に関する事項

生身	生未免来物の処理の安託に関する事項									
	1	現状	【前年度(202	【前年度(2020 年度)実績】						
			産業廃棄物の種類	産業廃棄物の種類						
			全処理委託 量	t	t					
			優良認定処理業者へ	t	t					
			Ø							
			処理委託 量							
			再生利用業者へ	t	t					
			0)							
			処理委託 量							

	認定熱回収業者へ	t	t
	の処理委託 量		
	認定熱回収業者以外	t	t
	の熱回収を行う業者		
	への処理委託 量		
	(これまでに実施し	た取組)	
		別紙のとおり	

(第5面)

27	十画	【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への処	t	t
		理委託量		
		再生利用業者への	t	t
		処理委託 量		
		認定熱回収業者への	t	t
		処理委託 量		
		認定熱回収業者以外の熱	t	t
		回収を行う業者への処		
		理委託 量		
		(今後実施する予定	の取組)	
			別紙のとおり	
※事務処	1. 理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)① 欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)② 欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請 完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ 事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④ 欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
 - 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
 - 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
 - 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
 - 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の一連の処理の工程



		産業廃棄物の種類(名称)		汚	尼		廃	油	廃アルカリ
	項		活性汚泥	ブース汚泥 ピット汚泥	グリスピット汚泥	電池類 工場ダスト	水溶性廃油 油水分離	機械廃油 水溶性廃油	廃アルカリ
産業原	軽棄物の排	出の抑制に関する事項							
	①現状	排出量(t)	698.70	91.29	10.10	8.41	22.80	83.95	20.82
	【前年度 実績】	これまでに実施した取組	・特になし				・特になし		・特になし
	②計画	排出量(t)	720.00	100.00	12.00	12.00	24.00	85.00	23.00
	【目標】	今後実施する予定の取組	・特になし				・特になし		・特になし
自ら行	「う産業廃棄	美物の再生利用に関する事項							
	①現状	自ら再生利用を行った量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	【前年度 実績】	これまでに実施した取組	・特になし				特になし		・特になし
	②計画	自ら再生利用を行う量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	【目標】	今後実施する予定の取組	特になし				特になし		・特になし
自ら行	「う産業廃棄	- 乗物の中間処理に関する事項							
	①現状	自ら熱回収を行った量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	【前年度	自ら中間処理により減量した量(t)	661.87	0.00	0.00	0.00	19.00	0.00	0.00
	実績】	これまでに実施した取組	・活性汚泥の脱水				・水溶性廃油の油	水分離	・特になし
	②計画	自ら熱回収を行った量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		自ら中間処理により減量する量(t)	680.00	0.00	0.00	0.00	20.00	0.00	0.00
	【目標】	今後実施する予定の取組	・活性汚泥の脱水				・水溶性廃油の油	水分離	・特になし

産業廃棄物の種類 (名称)				汚	泥	廃	廃アルカリ		
項	目		活性汚泥	ブース汚泥 ピット汚泥	グリスピット汚泥	電池類 工場ダスト	水溶性廃油 油水分離	機械廃油 水溶性廃油	廃アルカリ
産業廃棄物の処	理の多	会託に関する事項							
①現状	全処理	星委託量(t)	36.83	91.29	10.10	8.41	0.00	83.95	20.82
		優良認定処理業者への 処理委託量(t)	36.83	91.29	0.00	8.41	0.00	83.95	20.82
		再生利用業者への 処理委託量(t)	36.83	91.29	10.10	8.41	0.00	83.95	20.82
【前年度		認定熱回収業者への 処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
実績】		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	これま	でに実施した取組	・再生利用業者へ	の処理委託を行い	、最終処分量を	・再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量をゼロにした		・再生利用業者 への処理委託を 行い、最終処分 量をゼロにした	
②計画	全処理	【委託量(t)	40.00	100.00	12.00	12.00	0.00	85.00	23.00
		優良認定処理業者への 処理委託量(t)	40.00	100.00	0.00	12.00	0.00	85.00	23.00
		再生利用業者への 処理委託量(t)	40.00	100.00	12.00	12.00	0.00	85.00	23.00
		認定熱回収業者への 処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
【目標】		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	今後多	尾施する予定の取組	•再生利用業者へ	の処理委託を行い	、最終処分量ゼ	口の維持	・再生利用業者へい、最終処分量も	・再生利用業者 への処理委託を 行い、最終処分 量ゼロを維持	

		産業廃棄物の種類 (名称)			序	 ピプラスチック類	Į			
	項	目	廃ワニス	塗料かす類 (流動体)	塗料付着物	紙屑・廃プラ (構内)	紙屑・廃プラ (出荷物流)	廃プラ(塩ビ)	溶融屑	
産業原	軽棄物の排	出の抑制に関する事項								
	①現状	排出量(t)	4.89	10.25	28.55	110.13	11.06	0.00	4.46	
	【前年度 【前年度 実績】	これまでに実施した取組	・廃プラスチック	・廃プラスチック類の有価物化						
	②計画	排出量(t)	4.50	10.00	30.00	105.00	10.50	0.00	4.00	
	【目標】	今後実施する予定の取組	・廃プラスチック	類の有価物化の)適用拡大					
自ら行	Fう産業廃棄	美物の再生利用に関する事項								
	①現状	自ら再生利用を行った量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	【前年度 実績】	 これまでに実施した取組 	・特になし							
	②計画	自ら再生利用を行う量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	【目標】	今後実施する予定の取組	・特になし							
自ら行	よう産業廃す	、 実物の中間処理に関する事項								
	①現状	自ら熱回収を行った量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	【前年度	自ら中間処理により減量した量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	実績】	これまでに実施した取組	・特になし							
	②計画	自ら熱回収を行った量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	 	自ら中間処理により減量する量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	【目標】	今後実施する予定の取組	・特になし							

産業廃棄物の種類(名称)			廃プラスチック類							
項			廃ワニス	塗料かす類 (流動体)	塗料付着物	紙屑・廃プラ (構内)	紙屑・廃プラ (出荷物流)	廃プラ(塩ビ)	溶融屑	
業廃棄物の処	理の多	委託に関する事項								
①現状	全処理	里委託量(t)	4.89	10.25	28.55	110.13	11.06	0.00	4.46	
		優良認定処理業者への 処理委託量(t)	4.89	10.25	28.55	15.18	11.06	0.00	4.46	
		再生利用業者への 処理委託量(t)	4.89	10.25	28.55	110.13	11.06	0.00	4.46	
【前年度		認定熱回収業者への 処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
実績】		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	これま	でに実施した取組	•再生利用業者	一への処理委託を	ご行い、最終処分	う量をゼロにした	<u>:</u>			
②計画	全処理	里委託量(t)	4.50	10.00	30.00	105.00	10.50	0.00	4.00	
		優良認定処理業者への 処理委託量(t)	4.50	10.00	30.00	55.00	10.50	0.00	4.00	
		再生利用業者への 処理委託量(t)	4.50	10.00	30.00	105.00	10.50	0.00	4.00	
		認定熱回収業者への 処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
【目標】		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	今後第	実施する予定の取組	・再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量ゼロの維持							

様式第二号の八の別紙

産業廃棄物の種類(名称)		木くず		金属くず	ガラス・陶磁器屑			腎		水銀使用製品
項	$\ $	木屑 (構内)	木屑 (出荷物流)	金属屑	砥石屑	廃蛍光管	飲料ビン	陶磁器・コンクリ屑	ガラス	水銀使用製品
産業廃棄物の	排出の抑制に関する事項									
①現状	排出量(t)	236.27	159.86	4.44	0.00	0.85	0.33	0.00	1.33	0.01
【前年原実績】	されまでに実施した取組	・木屑(木材パレーナブル化 ・鋼材箱、プラハル 、簡易包装化	ィット等)のリタ ィットの導入促進	・特になし	・特になし					・特になし
②計画	排出量(t)	230.00	165.00	4.50	0.00	0.80	0.30	4.00	3.00	0.01
【目標】	今後実施する予定の取組	・木屑(木材パレーナブル化 ・鋼材箱、プラハリ 、簡易包装化		・特になし	・特になし					・特になし
自ら行う産業廃	変要物の再生利用に関する事項									
①現状	自ら再生利用を行った量(t)	0.00	79.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
【前年原 実績】	これまでに実施した取組	・木材リサイクル	の運用	・特になし	・特になし					・特になし
②計画	自ら再生利用を行う量(t)	0.00	85.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
【目標】	今後実施する予定の取組	・木材リサイクル	の運用拡大	・特になし	・特になし					・特になし
自ら行う産業廃	逐棄物の中間処理に関する事項									
①現状	自ら熱回収を行った量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
 【前年月	自ら中間処理により減量した量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
実績】	これまでに実施した取組	・特になし		・特になし	・特になし					・特になし
②計画	自ら熱回収を行った量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	自ら中間処理により減量する量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
【目標】	今後実施する予定の取組	・特になし		・特になし	・特になし					・特になし

様式第二号の八の別紙

産業廃棄物の種類 (名称)			木くず		金属くず	ガラス・陶磁器屑				水銀使用製品
項	■ ■		木屑 (構内)	木屑 (出荷物流)	金属屑	廃蛍光管	飲料ビン	 陶磁器・コンクリア	ガラス	水銀使用製品
業廃棄物の処	理の多	委託に関する事項								
①現状	全処理	里委託量(t)	236.27	80.83	4.44	0.85	0.33	0.00	1.33	0.01
		優良認定処理業者への 処理委託量(t)	27.78	11.10	4.44	0.00	0.00	0.00	1.33	0.00
		再生利用業者への 処理委託量(t)	236.27	80.83	4.44	0.85	0.33	0.00	1.33	0.01
【並左座		認定熱回収業者への 処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
【前年度 実績】		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	これま	でに実施した取組	・再生利用業者 を行い、最終処 した	・ への処理委託 分量をゼロに	・再生利用業 者への処理委 託を行い、最 終処分量をゼ ロにした	・再生利用業者 た	・再生利用業者 への処理委託を 行い、最終処分 量をゼロにした			
②計画	全処理	里委託量(t)	230.00	85.00	4.50	0.80	0.30	4.00	3.00	0.01
		優良認定処理業者への 処理委託量(t)	115.00	42.00	4.50	0.00	0.00	4.00	3.00	0.00
		再生利用業者への 処理委託量(t)	230.00	85.00	4.50	0.80	0.30	4.00	3.00	0.01
		認定熱回収業者への 処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
【目標】		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量(t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	今後第	実施する予定の取組	・再生利用業者 を行い、最終処 持	・再生利用業者への処理委託 を行い、最終処分量ゼロを維 持		•再生利用業者	・再生利用業者 への処理委託を 行い、最終処分 量ゼロを維持			